

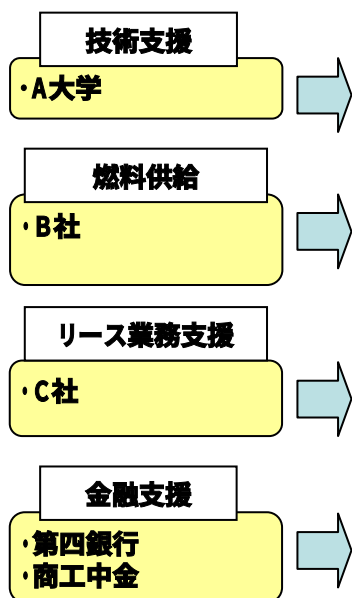
地域	新潟県十日町市	認定日	平成19年6月22日	3-19-084
事業分類	サービス(その他の事業サービス業)	テーマ分類	省エネルギー	

事業名：紙おむつ専用焼却炉・処理サービスの事業化

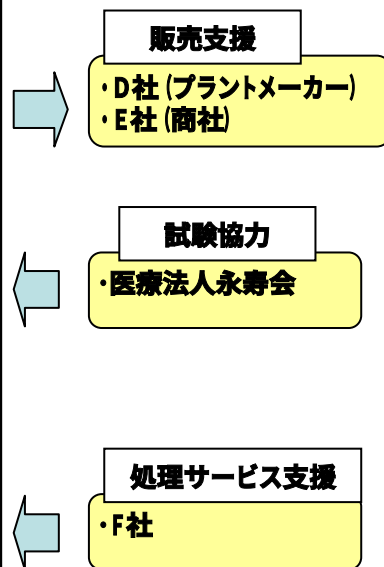
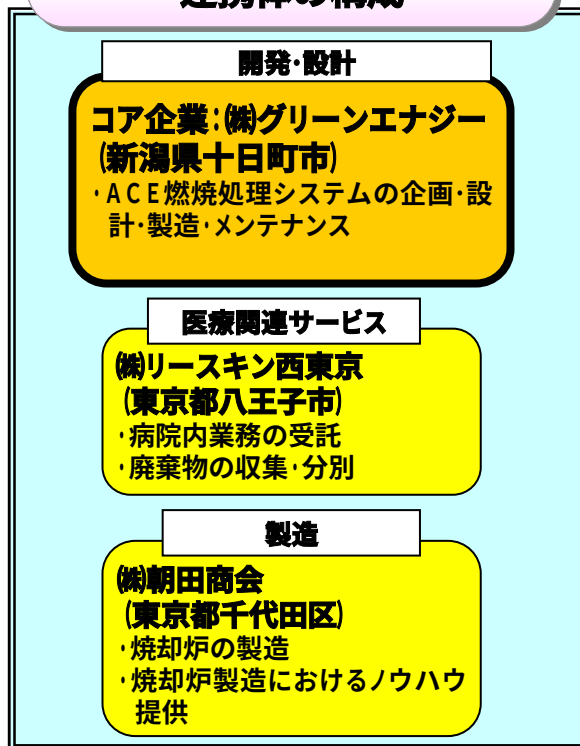
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・コア企業が開発した、燃焼処理システムにより、医療福祉施設等を対象とした使用済み紙おむつの処理事業を行うもの。
- ・従来これらの施設から出る使用済み紙おむつは、産業廃棄物として廃棄物処理業者へ委託しなければならず、処理コストの増加が課題であった。
- ・本事業は焼却設備を施設へレンタルし、処理作業については専門の作業員を連携体企業から派遣し、徹底した廃棄物の分別を行い安全性を高めるとともに、焼却の際の補助燃料に植物性の廃油を使用することでランニングコストの削減等も実現している。

事業推進体制

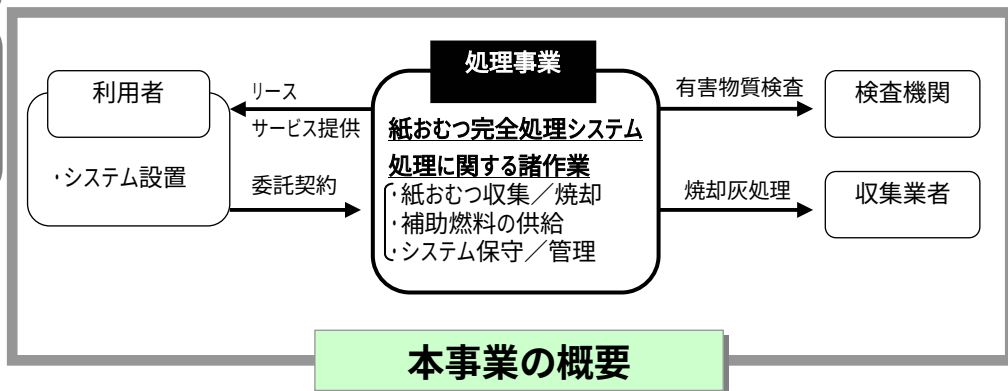


連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資(商工中金)



連携のきっかけ、特徴

- ・焼却炉ビジネスは単なる物売りでは必ず失敗すると考えている。
- ・いくら性能の良い焼却炉でも、塩化ビニールを燃やすとダイオキシン類や塩化水素ガス等の有毒ガスが発生する。古タイヤや廃プラスチック類を入れれば黒煙や刺激臭が噴出し、医療現場で使われているシリコン製の手袋やカテーテルは、高温で焼却すると白煙がでる為、例えば人体に影響がなくても焼却することは出来ない。いくら紙おむつ専用機と銘打っても、使う側の意識によって様々な廃棄物を焼却してしまうことが想定される。もし、黒煙や未燃の焼却灰、刺激臭が外部に漏れ、環境に影響を与えることになってしまえば、付近の住民からの苦情によって最悪の場合は使用不可能になってしまう。これを防ぐ為には、廃棄物の徹底した分別と専門に教育された作業員による焼却作業しかない。
- ・そこで今回の計画では、焼却設備は病院側にリースを行い、処理作業については実際に施設内から出る紙おむつの回収や清掃業務の受託事業をしている㈱リースキン西東京と連携することとなった。この連携によって、焼却業者の派遣（リースキン西東京）、廃棄物の分別と収集（リースキン西東京）、燃料の供給（関東運輸ネットワーク）メンテナンス（グリーンエナジー）と、お互いの得意分野を持ち寄ることで、焼却に関わる作業を受託することができ、使用済紙おむつの完全処理システムとしてビジネスモデルにすることができた。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社グリーンエナジー 代表取締役 小海 孝雄	
所在地	新潟県十日町市大字四日町新田252-1	
創業	平成13年3月	
資本金・従業員数	61,000千円	7名
業種	その他の特殊産業用機械製造業	
T E L	025-757-5130	
F A X	025-575-5575	
ホームページ	http://www.green-e.info/	
e - m a i l	kankyo@green-e.info	

PR等その他の情報